

京都文教大学・京都文教短期大学のキャンパスで、  
仲間や現役学生と一緒に学びませんか？

# 宇治市高齢者アカデミー 令和5年度受講生募集

対象（定員40名）※ 令和5年9月1日現在

宇治市 在住の **65** 歳以上の方

出願締切

**8月18日(金) 必着**

【主催】宇治市 【主管】京都文教大学・京都文教短期大学

【お問合せ・出願受付の部署】宇治市長寿生きがい課 生きがい振興係 TEL：0774-22-3141（内線：2347）





# 宇治市高齢者アカデミー 趣旨

宇治市高齢者アカデミーは宇治市在住の65歳以上の方を対象とし、宇治市・京都文教大学・京都文教短期大学が連携して、地域社会に貢献する人材養成を目的に、平成25年9月より開講しています。生涯学習の一環として、高齢者を対象に学習機会を提供することにより、高齢者の社会参加、生きがいづくり、多世代交流の機会創出に寄与しています。

大学生とともに週1回の授業を受け、宇治市高齢者アカデミー生（以下、アカデミー生）と学生が共に学ぶ「異世代共学」を推進するとともに、月1回のアカデミー生のゼミ活動では学びを通して仲間の輪を広げ、新たな学びにチャレンジする機会を創造し、自他共に幸せを感じられる共生（ともいき）社会の実現に向け新たな価値の創造をめざしています。

「宇治市高齢者アカデミーに出会えて良かった」、「宇治で出会えて良かった」と思われる学びの場を目指し、取り組んでいきます。

## 地域協働研究教育センター長・担任教員挨拶



京都文教大学 地域協働研究教育センター センター長

**松田 美枝**

京都文教大学 臨床心理学部 准教授

この度は「宇治市高齢者アカデミー」の案内を手にとってくださり、誠にありがとうございます。本アカデミーは宇治市と京都文教大学と京都文教短期大学とが連携して実施し、今年度で11年目になります。

何か勉強をしてみたい、地域で学ぶ教室があれば参加したい、アクティブシニアとして地域活動を行いたい、とお考えの方はぜひご検討ください。「大学」で学ぶのは大変なのではないか、と戸惑われる方もおられるかと存じますが、本学に入学されたアカデミー生の皆さんは、同年代の仲間とともに、週1回の授業（受けたいものを選べます）と月1回のアカデミーアワー（ホームルーム・ゼミ的な時間）に、生き生きと楽しんで参加しておられます。また、授業を担当している教員は、アカデミー生が授業に参加する様子はとても熱心で、若い学生たちの刺激になると、どの教員も心より歓迎しております。

授業についていけないのではないかと、パソコンがうまく使いこなせないのが不安、などのご心配をお持ちの方は、担当部局のフィールドリサーチオフィスや、アカデミー担任教員などがサポートいたしますので、ぜひご相談ください。

ご自身の人生を振り返る機会や、新しい学びを得る機会、さらには皆さまのこれまでのご経験を、地域の担い手としてさらに活かして頂ける機会になることを確信しております。皆さまのご応募をお待ちしております。



アカデミー9期生 担任

**二本柳 覚**

京都文教大学  
臨床心理学部 講師

本アカデミーでは、大学での講義、学友と語らい、若者との意見交換等を通して、単なる学びだけではなく、新たな人とのつながり、今後の人生をどう乗りよいものにしていくかを考える機会を提供しています。少しでも学びたい、人と語りたい、という思いがある方、ぜひ本アカデミーへご参加ください。皆さんと共に学び合える日が来るのを、心よりお待ちしております。



アカデミー10期生 担任

**平岡 聡**

京都文教大学  
臨床心理学部 教授

早いもので、高齢者アカデミーも10年という節目の年を過ぎ、11年目に入ろうとしています。これまで宇治市在住のアクティブシニアの方々にご参加いただき、在学生にも負けないエネルギーで勉学に励んでおられます。応募の動機はさまざまです。諦めかけていた夢を実現するため、さらなるスキルアップに繋げるため、純粹に知的好奇心を満足させるため、あるいは宇治市在住の方々との新たな出会いを求めてなど、どのような理由でも結構ですから、何かを始めてみたいと考えている方は是非、この高齢者アカデミーに応募して下さい。心よりお待ちしております。

# 宇治市高齢者アカデミー 概要

【受講期間】令和5年9月下旬～約2年間

【授業内容】下記の8つの科目群から学期毎に1科目、2年間で4科目を履修

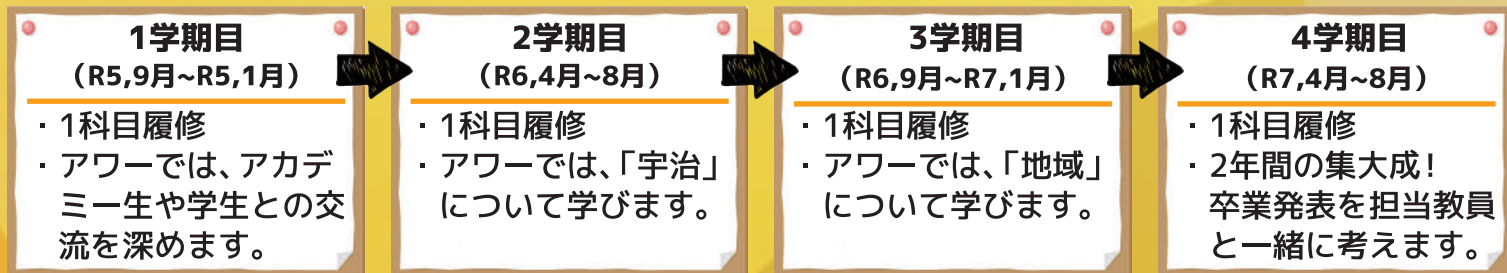
- ・週1回の授業履修(現役の大学生・短大生と一緒に授業履修)
  - ・月1回のゼミ活動「アカデミーアワー」(以下、アワー)
- ※授業期間内のみ

宗教・教養 経済・経営 公共政策

観光・地域デザイン メディア・社会心理

国際文化 臨床心理 教育・福祉

## 2年間の学び



アカデミー1期生 / 2013年度入学生

## 藤田 稔さん



【履修科目】

- ① 地域デザイン概論
- ② 公共人類学
- ③ 比較社会思想論
- ④ 法学概論

このアカデミーがきっかけで多くの学友ができ、また京都文教大学・短期大学が新たな母校となり、先生方や職員の方とも様々なご縁を結ぶことができました。せっかく結んだこのご縁を自分たちだけでなく、次のアカデミー生たちにも広げていきたいと思い、アカデミー生OB・OG組織「アカデミー生の会」を仲間と一緒に立ち上げ、会長を努めています。同じ学校に入学した仲間として、アカデミー生の輪を広げていきたいと思ひます。

アカデミー2期生 / 2014年度入学生

## 井谷 佳津子さん



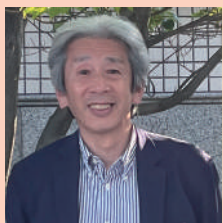
【履修科目】

- ① 家族臨床心理学
- ② 経済学
- ③ 発達心理学
- ④ コミュニケーションの心理

仕事一筋の生活だったため地域とのつながりが薄く、様々な人と関わりたいと思い受講しました。学生さんの中に居ることが心地よく学生さんにも積極的に話しかけていました。キャンパスライフの中でコミュニケーションの面白さを実感し、卒業後は健康長寿サポーターの登録や高齢者の居場所のサポーター、生活訪問支援に携わっています。人と話すことで相手も自分も元気に！皆さんもアカデミーで交流し「笑顔」をシェアしましょう！

アカデミー7期生 / 2019年度入学生

## 宮本 実さん



【履修科目】

- ① 精神保健学B
- ② 精神保健福祉相談援助の基盤(専門)
- ③ 精神保健福祉の理論と相談援助の展開A
- ④ 精神保健福祉の理論と相談援助の展開B

4科目とも精神保健福祉士資格取得のための必修科目を履修しました。元々メンタルヘルスに関心があり「精神保健学B」を最初に受講し、それが契機となり更に福祉分野についての関心が広がり、体系的に科目を履修しました。その受講と並行して就労継続支援B型事業所でボランティア活動に取り組みました。精神障がい者支援の制度、連携の枠組み、その変遷を学んだことにより、支援現場の背景にある「考え方」がわかり、活動に活かしています。

アカデミー8期生 / 2020年度入学生

## 中内 幸子さん



【履修科目】

- ① 臨床コミュニケーション論
- ② 精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)
- ③ 健康科学
- ④ 観光ビジネス論

アカデミー生の仲間と一緒にシルバーカフェ「遊々」を始めました(期間限定)。「高齢者が社会参加できる場」を増やすことが重要と考え、「高齢者の居場所」に関心をもつメンバーと一緒に卒業研究の一環として、就労の場と居場所づくりとしてカフェを試験的に開きました。カフェを通して、私たちも元気にお客さんも元気になるれば、宇治のまち全体も元気になる、声を掛け合う顔見知りが増えれば、笑顔溢れるまちになると思ひます。



# 履修科目（授業）について

2年間在学して4科目を京都文教大学・京都文教短期大学にて、履修します。大学の1年間は、【春学期】【秋学期】の2学期制から成り、「宗教・教養」「経済・経営」「メディア・社会心理」「公共政策」「観光・地域デザイン」「国際文化」「臨床心理」「教育・福祉」の科目群の中から、関心がある授業を1学期につき1科目（全15回 / 1回：90分）を履修します。学期末に、筆記試験やレポート試験等がありますが必ずしも、試験に合格する必要はありません。ただし、これまでのアカデミー生の皆さんはチャレンジされる方も多いですので、ぜひ積極的に挑戦ください。

※内容については、「別紙 シラバス（講義概要）」を参照ください。

※「対面型」で行われる授業が大半ですが、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、「非対面型」授業へ変更される場合もあります（「非対面型」授業を受講される際、ご希望される方へ操作方法や機材利用について大学でサポートしますので、ご安心ください）。



## 教員からのコメント



### 岡本 浄実

京都文教大学  
こども教育学部 教授

私の担当する「健康科学」は、生活の視点でお話をします。健康的な食事・運動・睡眠等のバランスが崩れる時、様々な健康課題が起こります。様々な健康課題は世代や地域に異なります。世代や多様な社会に目を向けることで新たな発見もあるのではなでしょうか。一方で、現代社会では、生活者自身が福祉サービスの担い手にもなります。自分ができる小さな支援も一緒に考えましょう。アカデミーさんとの出会いを楽しみにしています。

## 教員からのコメント



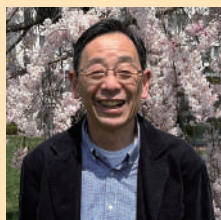
### 小西 康仁

京都文教短期大学  
ライフデザイン総合学科 准教授

アカデミー8期生の担任をしました。8期生の皆さんは授業にも積極的に参加され、また卒業研究発表会では地域に貢献できることや自身のこれからの生涯に活かすことなど様々なテーマで発表され、いきいきと活動される姿が印象的でした。学びたいと思うことに年齢は関係ないと気づかされました。これから新しいことを学びたい・挑戦したいと思う方はぜひ本アカデミーに入学し、一緒に学び合えることを心よりお待ちしております。

アカデミー9期生 / 2021年度入学生

## 宮下 克人さん



【履修科目】

- ① 民法I
- ② 法学概論
- ③ 比較宗教論
- ④ 日本国憲法

若い人の中に交じって、一緒に授業を受けることは、最初は少し気後れしますが、すぐに慣れてきます。当たり前ですが若い学生さんに囲まれることになるので、その空気感をとても新鮮に感じます。授業の他にも、アカデミーアワーや公開講座等で、様々なことを学ぶ機会があります。少しでも興味や関心を持たれた方は、宇治市高齢者アカデミーに入学されたいかがでしょうか。きっと学ぶことが楽しいことだと実感できるはずですよ。

アカデミー10期生 / 2022年度入学生

## 九里 滋子さん



【履修科目】

- ① 臨床心理学概論
- ② 色彩論

心理学に興味があり「臨床心理学概論」を受講しました。“難しいかな？”と少し不安でしたが、受けてみると、すんなりと内容が入り、おもしろかったです。また（ゼミ活動の）アカデミーアワーでは様々なテーマでリラックスしながら、アカデミー生同士でもっと話をしたいと考え、班をつくってホームルームを企画しています。“参加することに意義がある！”という言葉の通り、やってみると、新しい世界が広がり、より豊かな生活になると思います。

# キャンパスライフ



## 【情報図書館（普照館1階）】

充実の蔵書と便利な検索システムを備える図書館。快適な読書環境で学生に人気のスポットです。



## 【学生食堂（恵光館1階）】

お手頃価格のランチが人気。アカデミー生や学生と一緒に、楽しいランチタイムをお過ごしください。

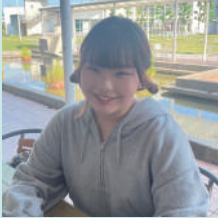


## 【サロン・ド・パドマ】

学生の憩いの場です。おしゃべりやミーティング、イベントの開催にも利用できます。

京都文教大学では、地域特性を活かしつつ、成果が期待できる学生の自主的な活動を「地域連携学生プロジェクト」として選定し、支援、助成しています。アカデミーアワーなどを通して、プロジェクト団体とアカデミー生との交流を図っており、世代を超えた出会いは、両者にとって良い刺激になっています。入学後は、プロジェクト主催のイベントへもご参加ください。

## 在学生からのコメント



KASANEO 代表

### 堀 萌香さん

京都文教大学  
総合社会学部 3年次生

KASANEOは20年周期で流行するといわれるファッションを通し多世代交流を行っています。学生だけではなく宇治市高齢者アカデミー生や卒業生がシニアメンバーとして所属し、世代の壁関係無く一緒に楽しく活動しています！昨年度は様々なイベントでシニアメンバーと学生と一緒にファッションショーを行ったり、休日には、交流会や食事会を行い親睦を深めました。いくつになっても学び知る喜びは変わりません。ぜひ一緒にそんな喜びを分かち合いましょう！ご入学お待ちしております。

## 在学生からのコメント



REACH 代表

### 西崎 歩未さん

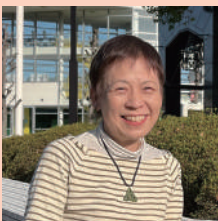
京都文教大学  
臨床心理学部 2年次生

REACHは、障がいと依存症に焦点を当て、人の多様性理解を図るプロジェクトです。昨年度はアカデミー生を交えて依存症回復施設との交流を行い、若者を中心に増えている薬物依存症と、依存から回復へ向けた支援をする施設について知っていただきました。

大学ではこのように意外と身近でありながらも、テレビや新聞だけではあまり知れない部分に触れることができます。この機会に、私達と一緒に学んでみませんか。

アカデミー9期生 / 2021年度入学生

## 足立 静江さん



【履修科目】

- ① 異文化理解
- ② 色彩論
- ③ アパレル流行論
- ④ 心理学概論

同期の仲間と一緒に卒業研究に取り組んでいます。卒業研究のテーマは「ユニバーサルデザイン（UD）」。「何をテーマにするかを話し合っていた際、ふと授業で学んだ「カラーユニバーサルデザイン」を思い出しました。UDは「誰にとっても使いやすく、皆が同じスタートラインに立てる」と私は解釈しその理念に感動しました。そのために私たちが出来ることは何か、まだまだ試行錯誤中ですが仲間と一緒に楽しく考えて行きたいと思います。

アカデミー10期生 / 2022年度入学生

## 齋藤 力さん



【履修科目】

- ① 仏教学
- ② 心理学概論

サークル活動としてアカデミー生の同期生を募って、学校内で“ちょこっと畑体験”を始めました。元々、アカデミーアワーの一環でアカデミー生自身が企画立案をする機会があり、その際に提案しました。「協働作業」を通して体験を共有することで、アカデミー生や学生とのつながりが生まれることを期待しています。またSNSを活用することによって、活動の見える化して、輪を広げていきたいです。こちらもぜひご参加ください！



# アクセス

京都文教大学・京都文教短期大学（〒611-0041 京都府宇治市槇島町千足80）



近鉄京都線「向島」駅下車向島駅から  
本学スクールバス（無料・所要時間約5分  
※日曜日・祭日を除く）。

バスダイヤは右記QRコードをご参照く  
ださい（自転車・バイクでお越しいただけ  
ます）。



アカデミー生と  
学生がご紹介！

## ミニオープンキャンパス（説明会）

「プログラム概要」や「授業の様子」、「出願手続き」等について、アカデミー生と学生、職員が説明いたします。ご不明な点があれば、当日お尋ねください。また、説明会に参加できない方は、別途、京都文教大学・短期大学社会連携部フィールドリサーチオフィスまでご連絡ください。

【日時】 6月 9日(金)・6月19日(月) 【内容】♪「宇治市高齢者アカデミー」概要説明

6月28日(水)・7月24日(月) ♪大学生による学校紹介

※時間は11:00-11:50（15分前開場） ♪ミニキャンパスツアー

【定員】 各回10名程度（事前申し込み不要） ※6-7月は学生食堂を利用いただけます☆

【問合】 京都文教大学・短期大学 社会連携部 フィールドリサーチオフィス

（ミニオープンキャンパス時に限り、お車での来校可）

TEL：0774-25-2630 / FAX：0774-25-2822 / メール：fro@po.kbu.ac.jp

## 公開講座「京都文教×宇治市高齢者アカデミー卒業生 対談」

「サトシの部屋～買物弱者化していく高齢者の健康維持と生活支援～」

【日程】 7月20日（木）11:00-12:10 【会場】 京都文教学園宇治キャンパス 常照館2階J216教室

【登壇者】 平岡聡（京都文教学園学園長・京都文教大学臨床心理学部教授）、黒川宰（宇治市高齢者アカデミー卒業生）

【備考】 参加無料/定員30名（要事前申込・期日：7月7日・応募多数の場合抽選）

「ヨシエの部屋～高齢者の居場所づくり：ともいきカフェ『遊々』～」

【日程】 8月10日（木）10:00-11:10 【場所】 宇治市役所8階喫茶スペース（「ともいきカフェ『遊々』」）

【登壇者】 松田美枝（京都文教大学地域協働研究教育センター長・京都文教大学臨床心理学部教授）、

「ともいきカフェ『遊々』」スタッフ（宇治市高齢者アカデミー卒業生）

【備考】 参加無料/定員15名（要事前申込・期日：7月28日・応募多数の場合抽選）

申込先：京都文教大学・短期大学社会連携部フィールドリサーチオフィス

0774-25-2630または左記QRコードよりお申込みください。



## 出願書類について

※出願書類については、**宇治市長寿生きがい課生きがい振興係**窓口にて直接お問合わせいただくか  
お電話にてお問い合わせください。また、ミニオープンキャンパス参加者には会場にて出願書類  
を配付いたします。なお宇治市高齢者アカデミー受講料は、「15,000円（学期毎）」です。

（正規受講料は40,000円、宇治市から15,000円、京都文教学園から10,000円の助成。選考料・登録料は免除。教材費は受講者負担。）

# 令和5年度 宇治市高齢者アカデミー

## 出願要項

宇 治 市

長 寿 生 き が い 課

〒611-8501 京都府宇治市宇治琵琶 33 番地

TEL 0774-22-3141 (内線 : 2347) FAX 0774-21-0406

京 都 文 教 大 学 ・ 京 都 文 教 短 期 大 学

(窓口) 社会連携部フィールドリサーチオフィス

〒611-0041 京都府宇治市槇島町千足 80 番地

TEL 0774-25-2630 FAX 0774-25-2822

※ 出願要項およびシラバスを必ずご確認ください。

---

## I. 宇治市高齢者アカデミーの概要等

- (1) 宇治市高齢者アカデミーは、生涯学習の一環として、高齢者を対象に学習機会を提供することにより、高齢者の社会参加、生きがいづくりに寄与するとともに、地域社会に貢献する人材養成を目的としています。
- (2) 宇治市高齢者アカデミーは、正規の単位を修得するための制度で、聴講生制度ではありません。
- (3) この制度は大学設置基準第 31 条（科目等履修生等）および短期大学設置基準第 17 条（科目等履修生等）に基づいて行うものです。
- (4) 宇治市高齢者アカデミーの概要と出願・履修手続は次のとおりです。受講を希望される方は、所定の期間内に必要な手続を取ってお申し込みください。



---

## Ⅱ. 出願手続

### (1) 出願の資格

- ① 宇治市に居住し、かつ住民基本台帳法（昭和 42 年法律第 81 号）の規定に基づき宇治市に登録されている満 65 歳以上（令和 5 年 9 月 1 日現在）の方のうち、「宇治市・京都文教大学・京都文教短期大学において相当の学力があると認められた者」とします。
- ② 2 年間継続的に通学し、科目の履修ならびに「アカデミーアワー」への参加が見込める者としてします。

### (2) 履修できる科目および単位数

- ① 1 年間で履修できる単位は、4 単位（秋学期：2 単位、春学期：2 単位）までです【願書に令和 5 年度秋学期の履修科目を記入してください】。
  - \* 1 科目（2 単位）となり、半期に 1 科目の履修となります。
  - \* 履修科目は、以下の 8 つの科目群から、1 科目を受講してください。
    - 「宗教・教養」「経済・経営」「メディア・社会心理」「公共政策」
    - 「観光・地域デザイン」「国際文化」「臨床心理」「教育・福祉」
  - \* 履修科目には、人数制限を設ける場合があります（宇治市高齢者アカデミー受講願書には、履修希望科目の第 1 希望、第 2 希望を必ず記入してください）。
- ② 宇治市高齢者アカデミー独自プログラム「アカデミーアワー」（授業期間内に月 1 回程度実施予定）への参加も卒業要件となります。
  - \* 「アカデミーアワー」とは、宇治市高齢者アカデミーのゼミ活動です。特別講義やグループワークなどを予定しています。
- ③ 履修できる具体的な科目名等はカリキュラム表をご覧ください。
- ④ 一旦履修を許可された科目は、変更することができませんので、出願時に十分注意してください。

- 
- ⑤ 授業内容については、シラバス（授業概要）を参照してください。また、Web においても公開しています。下記の URL よりご覧ください。

<https://unipa.kbu.ac.jp/>

※「シラバス参照のみはこちらからアクセスしてください」のリンクから、検索画面に移動できます。

(3) 出願期間

令和 5 年 6 月 1 日(木)～令和 5 年 8 月 18 日(金) 【必着】

(4) 出願手続

① 出願書類（以下の 3 点）

- (ア) 宇治市高齢者アカデミー受講申請書（所定用紙） 1 部
- (イ) 宇治市高齢者アカデミー受講願書（所定用紙）〈写真添付〉 1 部
- (ウ) 宇治市高齢者アカデミー受講志望理由書（所定用紙） 1 部

② 選考料

免除いたします。

③ その他

提出された書類は一切返却できません。

(5) 出願受付の部署

宇治市 長寿生きがい課 生きがい振興係

〒611-8501 京都府宇治市宇治琵琶 33 番地

TEL 0774-22-3141（内線：2347）

\* 出願書類を持参または郵送してください。

受付時間：月～金曜日 8：30～17：15

\* 土・日曜日、祝日の受付はできません。

(6) 選考の方法

定員を 40 名までとし、出願書類および面接により総合的に判定します。



---

(7) 面接実施日時

8月25日(金)に実施予定です。面接日時は、出願期間後に案内いたします。

### Ⅲ. 受講決定および受講手続

(1) 受講決定について

書類選考および面接により受講を許可された方には、9月中旬に「宇治市高齢者アカデミー受講適否決定通知書」、「納入通知書」を送付いたします。宇治市高齢者アカデミー受講の決定を受けた方は、納入通知書に記載された指定期日までに受講料を納付してください。

- ・受講料 各学期 自己負担 15,000円 (正規受講料 40,000円。  
宇治市から15,000円、学校法人京都文教学園から10,000円助成。)
- ・登録料 免除いたします。

- \* 詳細は「宇治市高齢者アカデミー受講適否決定通知書」・「納入通知書」送付時に連絡いたします。
- \* 受講料の納付は、納入通知書に記載された金融機関でお支払いください。
- \* その他教材費等は受講者各自で負担いただきます(教科書・テキストなどの教材は、授業開始後に学内で販売予定です)。
- \* 一旦納付された受講料は一切返還できません。
- \* 期日までに受講料の納付がない場合は、受講を辞退したものとみなします。

(2) 入学式について

詳細は後日ご案内いたします。

---

## IV. 宇治市高齢者アカデミー生の学籍および取り扱い

- (1) 所定の期日までに受講料の納付を完了された方は、宇治市高齢者アカデミー生として「科目等履修生証」を交付します。
- (2) 宇治市高齢者アカデミー生は、履修科目の試験に合格した場合、当該科目の単位が認定されます。履修科目の成績については、春学期は当該年度の9月1日以降、秋学期は3月以降に発表する予定です。
- (3) 宇治市高齢者アカデミー生は、「通学証明書」や「在学証明書」、「学生旅客運賃割引証」などの交付を受けることはできません。
- (4) 宇治市高齢者アカデミー生は、受講期間中「科目等履修生証」をもって、本学図書館等施設およびスクールバスの利用ができます。

### 出願から科目等履修生として許可されるまでの必要書類等一覧

1. 宇治市高齢者アカデミー受講申請書
2. 宇治市高齢者アカデミー受講願書（写真添付）
3. 宇治市高齢者アカデミー受講志望理由書
4. 受講料(各学期 15,000円)

## V. その他

- (1) 原則、公共交通機関・スクールバスをご利用の上、京都文教学園宇治キャンパスへお越しください。なお、自動車通学を希望される場合は、宇治市高齢者アカデミー受講適否決定のお知らせに記載のお問い合わせ先までご連絡ください。
- (2) 学期は以下のとおりです。
  - 〈秋学期〉 10月1日～翌年3月31日まで
  - 〈春学期〉 4月1日～9月30日まで



---

(3) 授業時間は以下のとおりです。

<京都文教大学の科目を受講した場合>

第1限	9:00～10:30
第2限	10:40～12:10
第3限	13:00～14:30
第4限	14:40～16:10
第5限	16:20～17:50
第6限	18:00～19:30

<京都文教短期大学の科目を受講した場合>

第1限	9:00～9:45
第2限	9:45～10:30
第3限	10:40～11:25
第4限	11:25～12:10
第5限	13:00～13:45
第6限	13:45～14:30
第7限	14:40～15:25
第8限	15:25～16:10
第9限	16:20～17:05
第10限	17:05～17:50
第11限	18:00～18:45
第12限	18:45～19:30

- 
- (4) 定期試験時間は以下のとおりです。通常授業時間と差異がありますのでご注意ください（試験日程は学内掲示等でお知らせします）。

※大学ならびに短期大学共通

第1限	9:00～10:00
第2限	10:20～11:20
第3限	11:40～12:40
第4限	13:30～14:30
第5限	14:50～15:50
第6限	16:10～17:10
第7限	17:30～18:30

- (5) 宇治市高齢者アカデミーに関するお問い合わせは、下記担当課までご連絡ください。

〒611-8501 京都府宇治市宇治琵琶 33 番地 宇治市 長寿生きがい課 生きがい振興係 TEL 0774-22-3141 (内線 : 2347)
---